

その他の港湾運送業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者 規模
2017	3	11~12	ピッキングされた貨物に路線便向けのシール貼付作業を行っていた際、積み重なった20kgの貨物の下段にシールを貼付するため、20kg×2ケースを持ち上げ横に移動した際、腰痛を発症した。	46	611	19	50 ~ 99
2017	5	4~5	サプリメントの出荷作業をしていたところ、サプリメントの袋入れが終了したので次の工程への移動中に、通路横に置いてあるパレットに躓いてしまい、前のめりに転倒してしまった。反射的に左手を地面につき、手首を骨折してしまった。	68	379	2	1~ 9
2017	6	15~ 16	コンテナヤードから搬出するコンテナのドア開閉作業中、滑車付ステップを使用してドアを開けようとしたところ、ハンドルが曲がっていたため、バールを使って曲がりを補正しようとしたが、バールがハンドルから外れ、その勢いでステップから転落し、右胸部を打撲し負傷した。	58	221	1	100 ~ 299
2017	7	13~14	土場で石炭積込作業中に石炭の中の異物をふるいにかける機械に接触して重機の手すりが曲がり、それを直すために外へ出た所、運転席より2mくらい下に落下したがそのまま仕事を続けていた。後程、土場に来た人に病院に行くよう言われた。	56	141	1	10 ~ 29
2017	7	9~10	構内において、階下の作業現場で使用するPPロープ（長さ約2m）の束を持って階段を慌てて下りていたところ、PPロープが足に絡まって転倒しそうになったため、地面まで飛び降りてしまい（階段7段	48	529	4	30 ~ 49

			分、高さ1.7m) 右足を負傷した。				
2017	7	12～ 13	倉庫内にて、スキーウェアを両手で抱えて運んでいたとき、床に置かれた空のパレットに気づかず、躓いて転倒し、骨折した。	48	417	2	30 ～ 49
2017	9	15～ 16	空港へ到着後、同行者と合流する為、機内から空港内へ移動する渡り廊下を走って移動していたところ、渡り廊下端の溝に右足を引っ掛けてよろけ、足を捻った。	51	417	2	10 ～ 29
2017	10	9～ 10	コンテナのバン詰作業中、コンテナ内にフォークリフトで運んだバッグ（約22kg）を積み上げようと持ち上げた際、身体のバランスを崩し腰部を捻り痛めた。	49	921	19	10 ～ 29
2017	11	11～ 12	就業場所2号倉庫6Fにて、パレット上の荷物の積み替え中、荷物が落ちてきて、荷物と荷物の間に指を挟み、驚いて手を引いたところ、右手小指を骨折した。	39	611	4	50 ～ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)